

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	2 農業総務費	
事業番号	180	事業名	農業総務費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
91,669	49					49
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 大山町新嘗祭献穀米事業で、献穀米を宮内庁に献納する際、職員1名が同行するため。</p> <p>【事業概要】 19年ぶりに大山町で行われる「新嘗祭献穀米事業」。10月7日の抜穂式で摘み取られた星空舞を、11月に宮中で行われる新嘗祭に献納する。献納式は10月下旬の予定。</p> <p>【補正内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・往復航空運賃(米子空港⇄羽田空港) 32,040円 ・往復路線運賃(東京駅⇄羽田空港) 800円 ・宿泊費 10,900円 ・日当(2日分) 4,400円 <p style="text-align: right;">合計 48,300円</p>				<p>旅費</p> <p>普通旅費 49千円</p>		

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	892	事業名	雪害園芸施設等復旧対策事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	172				172	0
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 「令和2年度雪害園芸施設等復旧対策事業」で修繕したビニールハウス(6m×25.2m)1棟に対し、令和3年7月に補助金を交付している。 令和5年7月、当該法人の解散による財産処分において、補助金返還が必要となった。</p> <p>【補正内容】 財産処分により補助金返還が生じた。 事業費:1,298,000円 残存簿価額:1,027,584円 (耐用年数10年に対し、2年1ヶ月が経過。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返還県補助金額:171,257円 ・返還町補助金額:171,257円 				<p>償還金利子及び割引料</p> <p>過年度県支出金返還金 172千円</p>		

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1238	事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	101				101	0
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 「令和2年度鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業」で導入した低コストハウス(6m×25.2m)1棟に対し、令和2年10月に補助金を交付している。 令和5年7月、当該法人の解散による財産処分において、補助金返還が必要となった。</p> <p>【補正内容】 財産処分により補助金返還が生じた。 事業費:1,186,000円 残存簿価額:849,967円 (耐用年数10年に対し、2年10ヶ月が経過。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返還県補助金額:100,236円 ・返還町補助金額:50,114円 				<p>償還金利子及び割引料</p> <p>過年度県支出金返還金 101千円</p>		

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1447	事業名	スマート農業社会実装促進事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,126	2,193		1,462			731
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 ブロッコリーの定植を限られた作業時間で実施するため、スマート農業技術(自動操舵システム)搭載の移植機を導入する。</p> <p>【事業概要】 高齢化等による担い手の減少が急速に進んでおり、持続可能な農業を実現するため、省力化技術の導入し、現場におけるスマート農業技術の普及拡大を図る。</p> <p>【補正内容】 自動操舵システム搭載乗用移植機 1台 4,384,600円 × 1/2 = 2,192,300円</p> <p>【補助率】 1/2(県1/3、町1/6)</p> <p>【特定財源の名称等】 スマート農業社会実装加速化総合支援事業費補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>補助金及び交付金 2,193千円</p>		

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1518	事業名	地域計画推進事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	1,686					1,686
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 令和5年4月の農業経営基盤強化促進法の改正により、地域農業の将来の在り方を考える地域計画及び農地利用の目標地図を令和5年度より2年間で作成することが法定化された。 作成にあたり、令和5年度は農地所有者に今後の農業経営・農地利用の意向に関するアンケート調査を行う。</p> <p>【補正内容】 消耗品費 30,000円 ファイル等 印刷製本費 131,780円 返信用封筒印刷 8.8円×6,000枚×1.1=58,080円 アンケート用紙印刷 3.2円×15,000枚×1.1=52,800円 宛名ラベル印刷 19,000円×1.1=20,900円 通信運搬費 1,524,000円 後納郵便発送分 140円×6,000件=840,000円 後納郵便返信分 (94円+20円)×6,000件=684,000円</p>				<p>需用費</p> <p>消耗品費 30千円</p> <p>印刷製本費 132千円</p> <p>役務費</p> <p>通信運搬費 1,524千円</p>		

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1576	事業名	産地主体型就農支援モデル確立事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	1,765		1,093			672
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 産地の将来ビジョンに基づき、新規就農希望者に対する技術習得研修、継承すべき優良農地の維持管理、研修や営農開始に必要な機械・施設整備等を先行して進める産地を支援することにより、産地の維持・発展に必要な新規就農者の確保、定着を図るため支援を行う。</p> <p>【補正内容】</p> <p>①産地受入条件整備事業 新規就農希望者の実践研修に必要な機械施設等をJA等が整備する経費を助成。 ・果樹棚の整備(25a) 事業費 2,529,955円 補助率 1/2(県1/3、町1/6) 2,529,955円×1/2=1,264,977円</p> <p>②新規就農者等受入準備支援事業 新規就農希望者が栽培技術習得のために研修園として利用する際に見込まれる損失を補填。 ・研修園の設置費助成 補助額:梨 200千円/10a 事業費 500,000円 補助率 10/10(県1/2、町1/2)</p> <p>【特定財源の名称等】 産地主体型就農支援モデル確立事業補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>補助金及び交付金 1,765千円</p>		

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	4 畜産業費	
事業番号	208	事業名	畜産業費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
46,674	8,414					8,414
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 飼料価格、資材・燃料代が高騰し、畜産農家の経営を圧迫しており、乳代上昇後も支援の必要な状態が続くため、酪農農家への支援を3月末まで継続する。</p> <p>【事業概要】 現行支援を延長し、鳥取県が行う畜産経営緊急救済事業と連携し、町は飼料高騰影響額の1/6以内の補助を行う。 影響額： 1日1頭単価-(R3基準価格+基金補填額+乳代上昇額)</p> <p><u>4~7月分</u> 1日1頭単価-(1,535円+108円+320円) ()内、1,963円 1日1頭単価は実績額とする。</p> <p><u>8月以降分</u> 1日1頭単価-(1,535円+28円+592円) ()内、2,155円 1日1頭単価は県の上限額(2,578円を想定)とする。 ※配合飼料価格の高止まりにより、基金不足となり補填額が減少。乳代は上昇。</p> <p>【補正内容】 7月までの実績額と8月以降の想定額の合計①と、6月補正額②との差を増額補正。 ①40,022,165円-②31,609,000円=8,413,650円</p> <p>【参考】 7月実績 影響額(2,498円-1,963円) × 1/6 × 1,445頭 × 31日 ≒3,986,755円 8月想定分 影響額(2,578円-2,155円) × 1/6 × 1,445頭 × 31日 ≒3,180,445円</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>補助金及び交付金 8,414千円</p>		

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	1343	事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,000	3,500		2,800			700
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 鳥取県の6月補正により、ため池安全施設の整備費が予算化されたため。</p> <p>【事業概要】 防災重点ため池に係る転落事故等の未然防止。</p> <p>【補正内容】 ・進入防止柵の設置(笠原ため池) L=200m 工事請負費 3,500,000円 ・ため池看板等設置工事を業務に変更する。</p> <p>【補助率】 防災減災対策事業 国55%、県25%、町20%、受益者負担なし</p> <p>【特定財源の名称等】 農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金</p>				<p>委託料</p> <p>防災重点ため池看板等設置業務 4,000千円</p> <p>工事請負費</p> <p>防災重点ため池看板等設置工事 △ 4,000千円</p> <p>防災重点ため池転落防止柵等設置工事 3,500千円</p>		

令和5年第7回定例会
議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	3 漁港管理費	
事業番号	855	事業名	漁港管理費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,313	500					500
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 漁港の防舷材が損傷し、漁船への被害防止を図るため修繕を行う。</p> <p>【事業概要】 町が管理する漁港の施設維持管理に関する経費。</p> <p>【補正内容】 ・防舷材修繕 御来屋漁港 1箇所 修繕料 500,000円</p>				<p>需用費</p> <p>修繕料 500千円</p>		

令和5年第7回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	114	令和5年度大山町一般会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	60 災害復旧費	項	5 災害復旧費	目	30 農林水産施設災害復旧費	
事業番号	704	事業名	単独災害復旧事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	10,800		1,050		420	9,330
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 令和5年7月豪雨により、農地及び農業用施設の被害があったため、復旧を行う。</p> <p>【補正内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単独災害復旧事業(9件) 8,700千円 <ul style="list-style-type: none"> うち委託料 1,700千円 うち工事請負費 7,000千円 ・小規模災害復旧事業(5件) 2,100千円 <ul style="list-style-type: none"> うち機械借上料 1,600千円 うち原材料費 500千円 <p>【特定財源の名称等】</p> <p>単独災害復旧事業受益者負担金</p> <p>農地災害(15%) 2,000千円(2件) × 15% = 300千円</p> <p>施設災害(10%) 1,200千円(3件) × 10% = 120千円</p> <p>しっかり守る農林基盤交付金事業(災害枠)</p> <p>小規模災害復旧事業 補助率: 県50% 2,100千円 × 50% = 1,050千円</p>				<p>委託料</p> <p>単独災害復旧業務 1,700千円</p> <p>使用料及び賃借料</p> <p>しっかり守る農林基盤交付金事業(災害枠) 1,600千円</p> <p>工事請負費</p> <p>単独災害復旧工事 7,000千円</p> <p>原材料費</p> <p>しっかり守る農林基盤交付金事業(災害枠) 500千円</p>		